Innovating Energy Technology

β線厚さ計

β線厚さ計は、β線の吸収効果を測定原理としていますので、測定物の色調等に影響されずにプラスチックフィルム、紙、ゴムシート、金属箔等のシート状の製品の面積重量、厚さ等を、非接触連続的に測定する装置です。

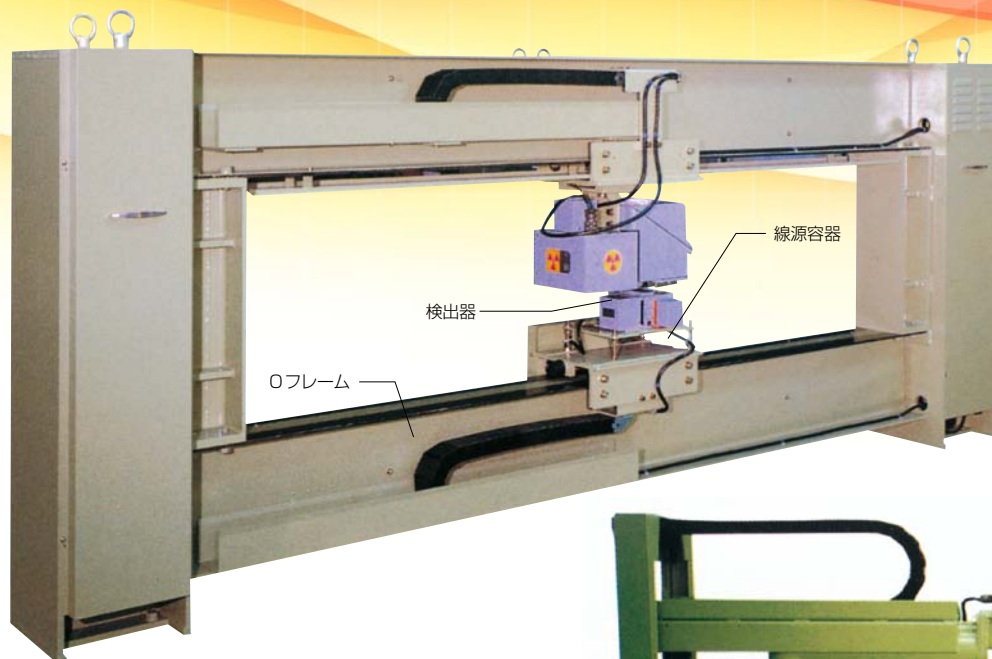
特長1 非接触・高速応答で連続測定

特長2 周囲条件の変化を補償方式を採用した安定度の高い検出器

特長3 サンプル校正自動化によるメンテナンスフリー化

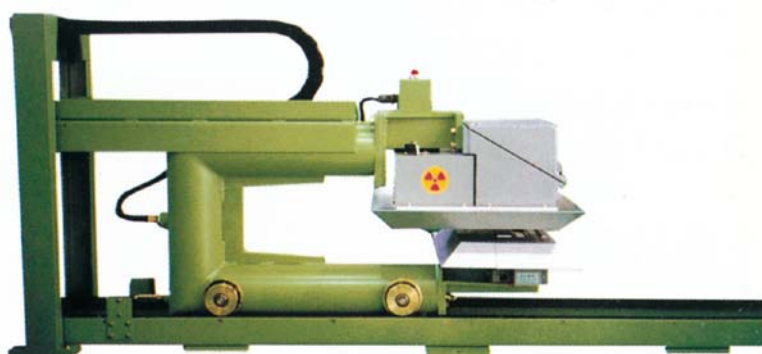
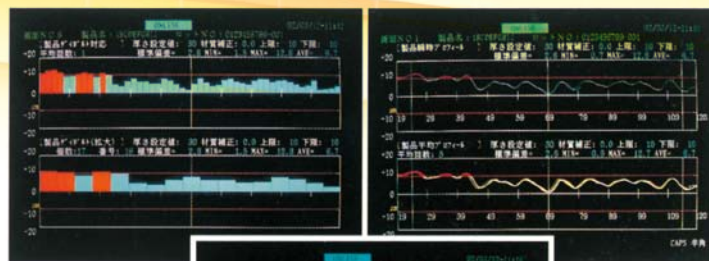
特長4 最新のプロセッサを搭載した最先端のデータ処理システム

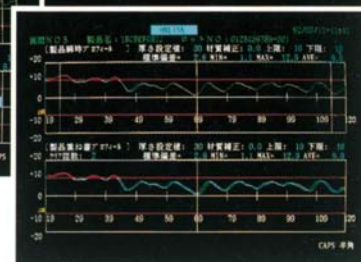
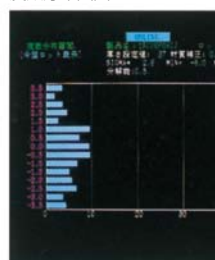
線源容器

検出器

Oフレーム

β線厚さ計
（Oフレームタイプ）

β線厚さ計（Cフレームタイプ）

21A1-J-0043a

豊富な管理画面

瞬時プロフィール、平均プロフィール、最大値、最小値、平均値などの管理データに対し16画面を標準として用意しています。

標準仕様

●測定範囲

線源	線源強度〔GBq〕	耐用年数 半減期〔年〕	測定範囲〔g/m²〕	測定間隙〔mm〕
^{85}Kr	7.4GBqまたは37GBq	10	5～1000	15
^{147}Pm	1.85GBq	2.5	2～160	10
^{90}Sr	1.11GBq	25	50～6000	15

注）厚さ計１台につき２個の線源を使用します。

●測定面積：25×110mmまたは50×140mm
●計器応答：0.05sec ～ 5secまで0.05sec間隔で4段切換え時定数、サンプリングタイムどちらも可能
●出　　力：偏差信号出力　DC±5V/FS
　　　　　測定位置出力　DC0 ～ 5V/校正点～進入限
●電　　源：AC100V　±10%　1.5kVA
　　　　　AC200V　±10%　0.7kVA

●精度

使用線源	測定厚さ（g /m²）		5	20	50	100	150
^{147}Pm 1.85GBq	短周期誤差		0.16	1.16	0.23	0.35	0.59
	長周期誤差		0.22	0.22	0.22	0.23	0.24
	スキャン誤差		0.10	0.10	0.11	0.13	0.17
	ディジタル化誤差		0.1g/m²または0.15%の大きい方				
使用線源	**測定厚さ（g /m²）**		**10**	**80**	**200**	**500**	**1000**
^{85}Kr 7.4GBq または 37GBq	短周期誤差	7.4GBq	0.21	0.23	0.29	0.45	0.94
		37GBq	0.15	0.16	0.21	0.32	0.67
	長周期誤差		0.23	0.24	0.26	0.33	0.55
	スキャン誤差		0.17	0.18	0.20	0.27	0.42
	ディジタル化誤差		0.15g/m²または0.15%の大きい方				
使用線源	**測定厚さ（g /m²）**		**200**	**500**	**1000**	**2000**	**5500**
^{90}Sr 1.11GBq	短周期誤差		1.20	1.36	1.59	2.26	8.10
	長周期誤差		1.00	1.10	1.20	1.40	2.50
	スキャン誤差		0.75	0.78	0.87	1.10	2.16
	ディジタル化誤差		1.0g/m²または0.15%の大きい方				
	単位：g/m²		短周期誤差：時定数0.8秒2σで記録計による				

長周期誤差：気温変化7℃以内で10時間あたりのドリフト量
測定面積：25mm×110mm

⚠安全に関するご注意

＊ご使用の前に、「取扱説明書」や「仕様書」などをよくお読みいただくか、当社またはお買上の販売店にご相談のうえ、正しくご使用ください。

富士電機株式会社
東京工場　機器生産センター　営業技術部　アフターサービス課

〒191-8502 東京都日野市富士町1番地　西3C-3F
TEL 042-583-6959　FAX 042-585-6242

お問合せは、下記または弊社左記事業所へお願いいたします。

Printed in Japan 2014-10/1 FOLS